

令和6年3月号

科学センター月報

発行所 岩国市科学センター
 住 所 〒 740-0018
 岩国市麻里布町六丁目14番25号
 電 話 0827-22-0122
 F A X 0827-22-3922

<https://www.city.iwakuni.lg.jp/soshiki/>

2月に行われた科学教室の様子

科学教室

1 「壁を通り抜ける不思議な箱をつくろう」

- ・開催日 2月4日（日）、18日（日）
- ・内 容 偏光板を利用し、壁があるように見える箱を作りました。



2 「水酸化ナトリウム水溶液とうすい塩酸を混ぜるとどうなるか調べよう」

- ・開催日 (1) 2月25日（日）
- ・内 容 中和滴定でできた塩化ナトリウムの結晶と温度変化を見ました。



3月1日が申込のメ切です

科学教室

(前月号にも掲載)

1 「子や孫と作る科学おもちゃ」

- ・内 容 「光の万華鏡を作ろう」(前半)
紙コップを使って万華鏡を作ります。
「ゴム銃を作ろう!」(後半)
割りばしとゴムで簡単なゴム銃を作ります。
- ・日 時 (1) 3月10日(日) 10時~12時
(2) 3月17日(日) 10時~12時
(1)(2)ともに同じ内容です。よって、両方は、申込できません。
- ・対 象 小学1年生又は小学2年生及びその保護者
(市内の学校に通学している児童、又は市内に居住する児童及びその保護者)
- ・定 員 10組/日(抽選制)
- ・場 所 科学センター
- ・持参するもの 筆記用具、作品を持ち帰る袋
- ・申 込 科学センターのHPの中の科学教室のページから申込をしてください。

申込期間: 2月27日(火) 9時~3月1日

(金)17時まで

結果発表: 当選者には、3月6日(水)12時以降、HPで発表するとともにメールで連絡します。



発明工夫・科学工作展覧会表彰式

2月9日(金)に岩国市役所本庁教育長室において岩国市発明工夫・科学工作展覧会に入賞された方々の表彰式が行われました。



1 小学校の部

(敬称略)

最優秀賞、日刊いわくに賞

山根 雅翔 東小2年

「ピンポン玉回しゅうロボット」



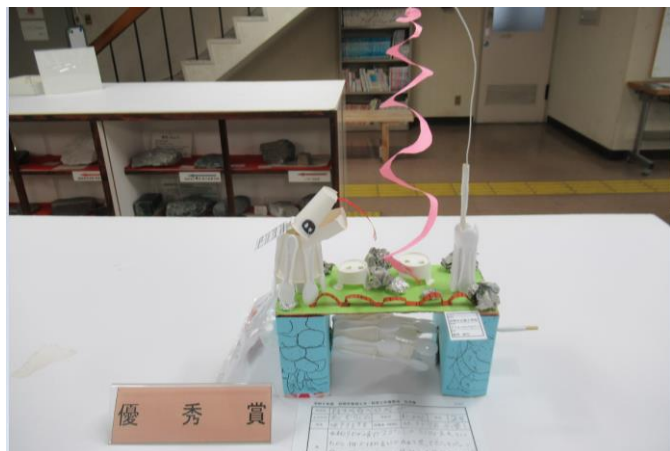
作品の紹介

ぼくは、時々おじいちゃんとおばあちゃんと卓球をします。卓球をした時にたくさん下にピンポン玉が落ちます。拾うのがとても大変なので回収ロボットを作ろうと思いました。工夫した点は最初はチリトリ部分から玉が出たので、横にガードをつけました。大変だった所は、初めてハンダゴテを使った所です。

優秀賞

味村 詩乃 東小2年

「アイスベロベロペー」



作品の紹介

妹のりにゆう食のスプーンがたくさんあまっていたから何か作れないかなあと思ってたらスプーンの形がへびのうろこに見えたので、白へびのうごくおもちゃを作った。さいしょへびがおもたくて、うまく回らなかったけどせんたくばさみを4こから6こにふやしたらうまく回った。



入選

吉元 爽真 東小4年

「おみくじ付きからくり貯金箱」

佳作

壹岐 翔矢 東小1年

「おしょうがつクイズ！」

齋藤 昂晴 河内小3年

「グラグラマグネットUFO」

齋藤 朝日 河内小3年

「クリップモーターのくるくるおばけちゃん」

2 中学校の部

(敬称略)

入選

小田 昂英 川下中2年

「簡単につくれる自動ごま」

